

# トピックでつづる 天王寺動物園50年史

## 11月には多彩な記念の催し

皆さんおなじみの天王寺動物園は開園以来8400万人の人々に楽しんでいただきながら、こし開園50周年を迎えました。11月中は、かもしか開完成記念のついでをはじめ、記念展示会（写生画・写真・図史）、動物の人気投票、動物漫画の贈呈、アトラクション、記念品の贈呈（日曜祝日の先着1000名のお子たちに）など、たのしい記念行事を催します。この機会にぜひ1度、面目を一新しつつある動物園へ、どうぞお出かけください。

### ●昔はその名も「動物檻」

天王寺動物園は、今の国際見本市会館のあたりにあった府立博物館の動物180点をひきついで、大正4年の正月に開園したものです。博物館時代には猛獣は、ぞう・くま・とらぐらいなもので、あとは、きつね・たぬきの小動物に、つる・くじゃくなどの鳥類がせまいオリの中にとじこめられ「博物館付属動物檻（カン）」の名がピッタリとあてはまるようなお粗末なものでした。

### ●ぞうの引越し大騒ぎ

博物館から動物園まで、小動物は牛車や大八車で運びましたが、やっかいなのはぞうさん。何しろ、あのでっかい図体ですから、歩かすにしても道幅5倍そこそこの松屋町筋。途中で暴れたら大騒動と、深夜巡査がものものしく警備する中を道中することになりました。ところがせまいながらも長年住みなれた博物館に名残りを惜しんだのか、いざ出発となってもいっこうに動く気配が見えません。そこで、このぞうさん

昔はサーカスで曲芸をしていたことを思い出した林園長の発案で、ハッピー姿の10数人が、日の丸の扇をかざして「エーヤー」と木やり音頭を威勢よくやりながら、3台ばかりの道中を10時間もかかり、やっこの思いでお引越したということでした。

### ●「自然棲息の態を模す」

さて、開園当時の園の模様を朝日新聞は次のように伝えています。  
「逢坂門から正門に入ると、見付に船の大放飼場を掘り、新式猛獣舎は前面コンクリートの岩にて恐み、しし・とらなど日中はそこに遊び、寒くなると洞穴を潜って裏の暖室に入る。しし」の放飼場の止り木をみおつくし（大阪市マーク）にしたなどこったものである。日本産園は檻すいの態をそのままにして、うぐいす・めじろ・カナリヤなど自然のさえずりを聞かせる。蒸気パイプ、通風採光をこらした大衆舎に、のんびりとおなじみのぞうが鼻をふっている」といったぐあいでした。

### ●リタ嬢大いに稼ぐ

大正時代、春の夜桜、夏の納涼に賑わった動物園は、昭和7年チンパンジーのリタ嬢が入園して、ガゼン人気がつ騰しました。何しろ入園早々、顔を洗って歯ブラシを使い、どうイスに腰をかけて紅茶をすすりウエストミンスターをふかすという天才ぶり。竹馬や自転車乗りを仕込まれ、ナイフとフォークを器用に使って食事をするなど珍芸をひろうるようになると、入園者はもううなぎ上り。2500円の購入費を1カ月

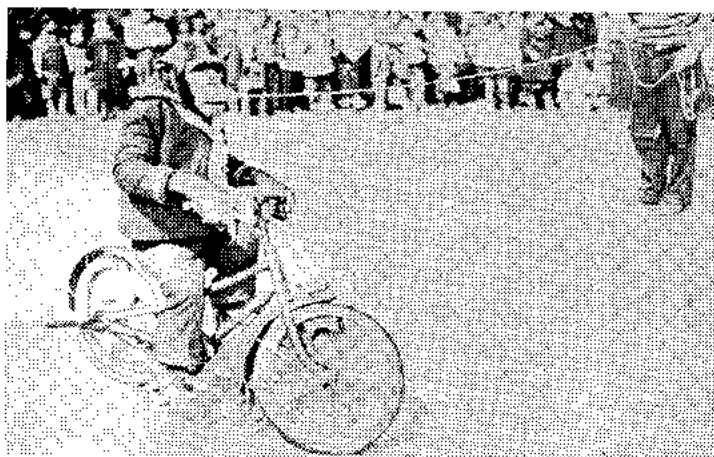
そこそこで取り戻し、一躍ドル箱スターにのし上がりました。翌々年には花婿にロイド君を迎え、その人気は海外にまで及びましたが、15年に死産後の肥立ち悪く、動物園葬に飾られてはなやかな生涯をこじました。コンクリート像が、今も園内に在りし日を偲ばせています。

### ●ここにも戦争の犠牲

リタ嬢の入園と、猿ガ島やしろくま・ぞうの放飼場もある南園の開園で昭和9年には入場者も一躍250万人とはね上がった動物園にも、戦争の激化とともに受難時代がやってきました。客足がへったり、食糧難はまだ序ノ口。空襲の危険が迫った19年春、25頭の猛獣が次々に犠牲になっていきました。最後に残った園内生まれのみょうだけは何としても薬を飲まないで、とうとう殺戮することになりました。寺内園長はじめその場にいた人たちは、みな涙をあげて泣いたということでした。

### ●動物園にぞうが来た！

戦争で「動物園」になったと言われた動物園にも、昭和25年、ようやくぞうが訪れました。戦後、日本にただ1頭生き残った名古屋動物園のぞうを見るために「ぞう列車」が出たのをきっかけに、全国にぞう熱がまんえんしました。24年にはインドのネル首相から上野動物園にインデ



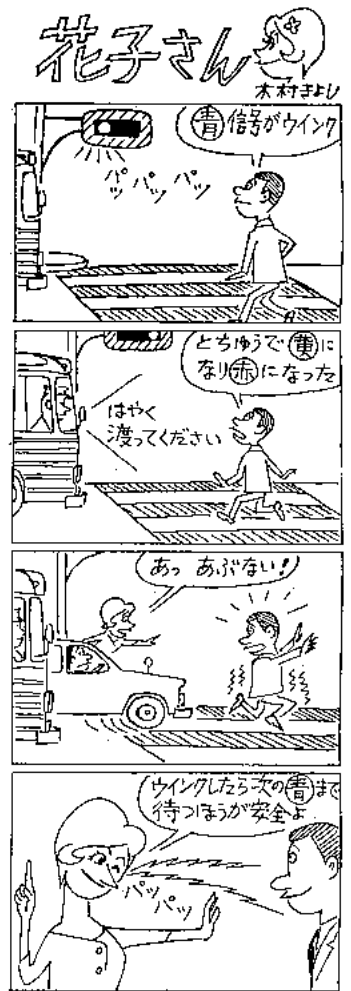
ラ嬢が贈られたのに次いで、翌年春タイ園から天王寺動物園にも「春子さん」がやってきました。「家も見えない人出」迷子100名を越す一動物園10万人の新記録——春子さんが入園した直後の日曜日の夕刊は、こんな見出しでよみがえる動物園の模様を伝えたものでした。

### ●夢いっぱい動物園

ここ数年来、天王寺動物園はすっかり見違えるようになりまして。いや今もなお日に日に新しく変わりつつあります。まず第1に、珍しい動物がめっきりふえただけでなく、くま・ライオン・とら・ゴリラ・ばくなどの放飼舎や、世界6種のおおかみを集めたおおかみ舎やアーチ型の手長猿のアパートなど、近代的な園舎がずいぶんふえました。それに、もと野球場のあったあたりも取り入れて、敷地もぐっと広くなり、通路もゆったりと、見やすく、歩きやすくなりました。今月末ごろには完成するかもしか園（間匠が御覧路）や、その近くに工事中のチンパンジー舎（中央に観覧場）などは、円形劇場のようなデラックスさを誇っていますし、ゆくゆくは、動物会館・昆虫館・動物図書館なども作る計画が進められるなど、開園50年を迎えた動物園にはたのしい夢がいろいろにあふれています。

写真一人気絶頂時代のリタ嬢の演技

なくそう交通事故 NO.107 交通局



★市民の声は区役所市民相談室または市役所公民館202-4455へ

### 声

排水不良で困っている

【問】蒲生町付近は少しの雨でもすぐ床下浸水しますが、排水対策は考えられているのでしょうか。

<城東区・主婦>

【答】排水不良の原因はいろいろありますが、急激な農地の宅地化に下水管の布設がおいつかないこと、土地が著しく低くゼロメートル地帯であること、下水管が詰まっていることなどが主なものです。

お申し出の鮎江川流域一帯ですがこの付近は土地が低くしばしば浸水するので、以前から重点的に排水対策を検討していました。その結果、この地域を浸水から守るため鮎江川を埋め立て、ここに延長1.9kmにわたって直径約2.4〜2.7mの下水管を布設することにし、現在その工事を急いでいるところです。

工事はこれまでに三郷橋から城北運河までの522mが完成し、今福中1、今福南1・2丁目の排水がよくなりました。また、間接的に蒲生・野江・今福北地区の排水もかなりよくなります。

この下水幹線布設工事は引き続き西は東野田排水所、東は今福下水処理場まで行なうことになっており41年度早々には城東区北部、都島区などの排水がよくなり、同時に下水の処理もできることとなりますのでお宅付近は浸水もなくなり、水洗便所も設置できるようになります。

## たんしん

### 看護学生の募集

市立大学医学部付属厚生学院では来年度入学の看護学生を次の要領で募集します。募集人員…40名、資格…高卒または来春卒業見込者で、昭和20年4月1日以降に生まれた人。願書受付…来年1月8〜22日。試験…2月1・2日。修業年限3年。特典…奨学金・教科書支給のほか入学金・授業料・寄宿舎費等も不要。募集要項・出願用紙は、あて名を明記し10円切手をはった封筒と切手30円を同封し、阿倍野区旭町1、市立大学医学部付属厚生学院へ。

### 電気科学館新装なる

四つ橋の電気科学館では、地下鉄3号線の建設に歩調を合わせて電気館の改装を進めていましたが、このほど装いも新しく開館しました。1階展示場には、アポロ・ジェミニ・

レインジャー・サーバイヤーなどの模型が展示され、また、2〜5階にはSCR方式によるカラー・ミュージック、騒音を科学する、夢の電波FM放送、世界を結ぶ電信電話など現代科学の先端がふんだんに取り入れられています。電気館入館料40円。中学生以下20円。

### 天守閣で太閤秀吉展

10月31日まで、大阪城天守閣で。秀吉をはじめ加藤清正・前田利家・伊達政宗など当時の大名の画像・武器・遺品・手紙など70余点を出品。天守閣入場料大人50円、中人40円、小人20円。午前9時〜午後4時半。

### 消防署で防火展

「住まいと職場の防火展」が、各消防署でひらかれます。火災予防の具体的な方法をはじめ火災の状況や消防の働きなどが、図解・写真・グラフなどでわかりやすく説明されています。

開催期間は、いずれも下記の日か

ら4日間です。【10月】北・南=12日。東・天王寺=16日。都島・西=20日。城東・大正=24日。旭・港=28日。【11月】東成・水上=1日。生野・福島=5日。東住吉・此花=9日。阿倍野・西淀川=13日。西成・東淀川=17日。住吉=21日。

### 美術館で中国名画展

10月24日まで、天王寺公園内市立美術館で。美術館に寄贈された阿部コレクションの名画90点を展示。大人100円、学生70円、小人50円。

## 区だより

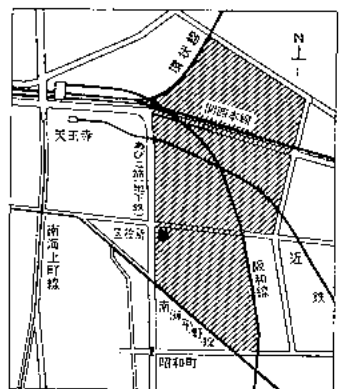
◆東住吉区…区役所付設長吉会館が長吉公園前にできました。鉄筋2階建てで、100人はいれる講堂をはじめ、集客室2・和室2・児童図書館のほか、結婚式場長吉殿も設け、ご利用をお待ちしています。使用時間は午前9時〜午後9時、日曜祝日は休館します。☎791-4548。

矢田市民館の第2期工事が完成し

ました。鉄筋3階建てで、集客室・会議室・講習室・相談室・和室・クラブ室などを設けています。矢田矢田郡木通7、☎698-8000。

### 9月号の訂正

阿倍野区の住居表示実施地域図を下図に、十三バイパス付近図の大仁木町を大淀町中に、外人登録切替申請期間を申請の切れる日の前30日間に、阿倍野橋一椎寺町の市電運休は夜間のみに、それぞれ訂正します。



## 大阪の秋をいろどる…緑と花のもよおしと緑化計画



- ▶第34回大阪市菊花大会 10月24日〜11月23日/慶沢園（天王寺公園美術館裏）で/出品数350鉢（花壇・懸崖・大懸崖・大作・中作・曲作・文人・木付・岩付作など）
- ▶大阪城菊の祭典 10月24日〜11月23日/大阪城公園大手門から本丸一帯に展示/出品数1万824点/府市共催
- ▶花壇展 10月16〜31日/駒公園/出品数40点
- ▶植木市 10月1〜20日/天王寺・新堀・新今里の3公園で/買いやすい正札つき即売/大阪都市協会主催
- ▶盆栽展 10月2〜10日/慶沢園（天王寺公園美術館裏）で/出品数38席/大阪都市協会主催

- ▶新森小路公園まつり 10月23日/新森小路地区公園愛護会結成15周年記念/新森小路地区公園愛護会主催
- ▶樹木の新植 10月〜11月末/公園と街路に1万7375本（活木4533本・低木1万2842本）/芝生3万平方m
- ▶フラワーベッドの設置 9月下旬〜11月末/秋の草花フラワーベッド1600個を4回に分けて御堂筋に設置
- ▶中小公園の造成 10月〜来年3月末14カ所所造成（3公園完成予定・6公園41年度へ継続工事）
- ▶緑化公園の整備 24公園整備（完成15公園・10月〜12月5公園・来年1月〜3月4公園完成予定）